

令和元年

6月定例会

子どもたちの安全に向けて緊急予算補正

あらまし

令和元年6月定例会は、6月13日から26日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件、繰越計算書の報告4件、市長専決処分の報告と承認（条例の一部改正）、市道の廃止・認定、渋川市新市建設計画の変更、固定資産評価員の選任の同意や補正予算など32議案、請願1件が提出され、各常任委員会へ付託後、審査が行われました。全議案原案のとおり可決、承認しました。請願1件は採択とし、関係機関へ意見書提出となりました。

報告事項

市長専決処分の報告（事故の和解及び損害賠償額）がありました。

また、平成30年度一般会計継続費繰越計算書の報告をはじめ、水道事業会計予算繰越計算書などの報告が4件ありました。

市長専決処分の報告と承認

「渋川市税条例等の一部を改正する条例」「渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例」「渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」は全員一致で承認しました。

市道の廃止・認定

市民会館施設改修工事による廃止と、上信自動車道道路整備に伴う市道の付け替えにより廃止・認定するものです。全員一致で可決しました。

渋川市新市建設計画の変更

東日本大震災に伴う合併特例債の期間延長に伴い、特例債を効果的かつ計画的に活用し、市の総合的発展を推進するため、計画の一部を変更するものです。全員一致で可決しました。

補正予算

一般会計当初予算に歳入歳出それぞれ1億4150

万9000円が追加され、

歳入歳出予算総額は376億9450万9000円になりました。補正予算の主な事業は、子どもたちを守る緊急交通安全対策事業、子どもを守る緊急安全対策プログラム実施事業、財産管理事業（旧第2保育所園舎解体工事）等です。全員一致で可決しました。

渋川市森林環境譲与税基金

条例

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の制定に伴い、森林整備の促進を図るため基金を設置するものです。全員一致で可決しました。

渋川市営駐車場条例の一部改正

伊香保町にある市営駐車場を観光イベントにおいて利用できるように改正するものです。全員一致で可決しました。

渋川市学校教育施設整備基金条例

学校教育施設の整備費用

に充てるために、基金を設置するものです。全員一致で可決しました。

渋川市民会館耐震補強及び改修工事請負契約の変更

建築資材不足や人手不足により工期の延長が発生し、経費が増額されるものです。記名投票により多数決で可決しました。

請願・陳情

「米軍基地負担の軽減と日米地位協定の見直しを求める請願書」は、全員一致で採択しました。



全児童に配布される防犯ブザー（サンプル）

常任委員会の審査

総務市民

渋川市民会館耐震補強及び改修工事（建設主体工事）請負契約の変更について

耐震補強及び改修工事を行っている市民会館の工期延長とそれに伴う請負額を変更するものです。多数決により賛成少数で否決しました。

質疑 全国での高力ボルト不足による同様なケースは。
答弁 八戸市公会堂で7カ月、大島大橋で2カ月、山梨県2件で2カ月半、県内でもGメッセが2カ月の工期延長となっています。また入札を辞退した事例も発生しました。

質疑 なぜこの時期での契約変更なのか。
答弁 工期延長をする場合は、速やかに経費を算出し契約の変更を行うよう国から指導されています。

質疑 高力ボルトではなく溶接による工事への変更はできないか。
答弁 工事の変更を行うためには、再度構造設計を行い構造判定委員会に諮らなければならず、判定が出るまで最低半年以上かかります。工期がさらに延びるため変更しません。

その他の議案として、新市建設計画の変更、行政不服審査法関係手数料条例の一部改正、特別職で非常勤のものの報酬の一部改正、税条例の一部改正の4議案については、原案のとおり全会一致で可決しました。

経済建設

渋川市宮伊香保ロープウェイ条例の一部を改正する条例

消費税法及び地方税法の

改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。全会一致で可決しました。

質疑 伊香保温泉観光施設事業特別会計は、黒字経営となっているので、利用者の利益を考慮すれば値上げの必要はないのでは。
答弁 単年度の収支は黒字となつていますが、大規模な施設の補修等が予定されているので、健全な経営を維持するためには消費税の転嫁が必要と考えます。また国からも消費税を適正に転嫁するよう通知が出されています。

渋川市借上賃貸住宅条例の一部を改正する条例

入居時における同居親族要件を廃止するため、所要の改正をするものです。全会一致で可決しました。

質疑 借上賃貸住宅の入居率は。また契約年数は。
答弁 現在の入居率は89・5%です。また契約は最初は10年更新で、その後5年毎の更新で最大20年の契約としています。

その他の議案として、市道金井大野線（第1工区）鉄鋼スラグ対策工事請負契約の締結など、全9議案を原案のとおり全会一致で可決しました。

教育福祉

財産の取得について

市立小学校におけるICTを活用した学習活動の充実を図るため、大型ディスプレイを233台、書画カメラ232台を導入するもの。全会一致で可決しました。

質疑 特別教室への配置が各校まちまちであるが、学校の要望なのか。
答弁 各校からの要望であり、現在あるもので使用できるものは活用します。

質疑 教諭への指導方法は。
答弁 各校配置の情報教育主任が全校指導を行うとともに、公開授業で学校間の差がでないよう配慮します。

質疑 令和2年5月29日の工期は大丈夫なのか。
答弁 社会情勢により変動するが、完成できる工期設定をしています。



全小学校に配置される大型ディスプレイ

予 算

一般会計補正予算（第1号・第2号）、介護保険特別会計補正予算、農産物直売事業特別会計補正予算は、全会一致で可決しました。

歳入について

質疑 決算剰余金のうち、補正財源として使える額は。
【答弁】 今回の補正後の補正財源については、5億円程度を見込んでいます。

財産管理事業

質疑 旧第2保育所を解体する補正予算だが、跡地についての活用方針は。
【答弁】 地元自治会から、防災公園や自治会館駐車場としての要望が出ています。そのことを踏まえて協議します。

子ども読書活動推進事業

質疑 読書通帳を作成する取り組みであるが、配布の仕方、データ管理の方法、学校図書室との連携は。

【答弁】 図書館利用の方は子どもから大人まですべて対応できます。申請書を記入していただき、配布します。セキュリティ対策は、貸出が終了すると消去されるので安心です。学校図書室との連携は、相互の職員で研修を行ったり、図書館職員が学校に向き、アドバイスをします。



渋川市立図書館で利用できる読書通帳

子どもを守る緊急安全対策プログラム

質疑 プログラムとはどのようなものか。
【答弁】 担当部署で洗い出したものです。

討 論

6月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。
 討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

渋川市民会館耐震補強及び改修工事（建築主体工事）請負契約の変更について【議案第109号】

賛 成

市民会館の鉄骨工事に使用する高力ボルトの社会情勢による供給不足により工期の延長を行うものであり、この工期の延長に伴い工事費に変更が生じるため、請負契約金額の変更を行うものである。

この高力ボルトの不足により、全国的に多数の工期や計画の先延ばしの事例が出る事態となっている。発注者と受注者の双方に工期が遅れる原因はないことを確認し、国からの通知やマニュアルに則り、迅速かつ適正に契約の変更を行うものであり、工期延長も最短であることから賛成。

反 対

市民会館の工期延長と、約4100万円の増額変更で、追加工事による増額ではない。市は、増額分について市と業者のどちらにも責任がないとした。しかし、市の契約約款では発注者の責めによる工期の延長は、市がその費用をもち、請負業者の責めにより工期が延長されるときは、業者が経費を負担するとある。市に責任はないとしながら、市民の税金で業者に支払うのは納得できない。工期延長で事業等中止による違約金が発生するが、この負担までも市民の税金が使われかねない。

市民会館耐震補強及び改修工事請負契約の変更についての賛否一覧

議員名	反町 英孝	板倉 正和	田村なつ江	田中 猛夫	池田 祐輔	山内 崇仁	細谷 浩	山崎 正男	田邊 寛治	安カ川信之	中澤 広行	山崎 雄平	加藤 幸子	茂木 弘伸	須田 勝	望月 昭治	角田 喜和	
第109号 (建築主体)	●	●	○	●	○	○	●	○	●	●	○	欠席	●	○	○	○	●	可否同数 議長裁決にて可決
第110号 (電気設備)	●	●	○	●	○	○	●	○	●	●	○	欠席	●	○	○	○	●	可否同数 議長裁決にて可決
第111号 (機械設備)	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●	○	欠席	●	○	○	○	●	賛成多数にて可決
第112号 (音響設備)	●	●	○	●	○	○	●	○	●	●	○	欠席	●	○	○	○	●	可否同数 議長裁決にて可決

○：賛成 ●：反対

※石倉一夫議員は、議長職のため表決に加わっていません。